

今年 2021 も有峰でヒメシジミの羽化を確認 !

報告者: 霜鳥 智也

編集者: 田島 敏美

ヒメシジミ(学名: *Plebejus argus*)

【特徴】♂の翅表は紫藍色、青藍色で、外縁黒帯の広さは地理的に変化します。♀の翅表は暗褐色。有峰では、クロヘリ型、クロテン型やその中間型も分布しています。

【分類】シジミチョウ科

【分布】北海道、本州、九州に分布。有峰では、猪根平、折立、祐延ダム周辺、大多和峠周辺などで発見・観察することができます。

【生態】年1回の発生で、有峰では、6月下旬～7月に出現し、草原(草地)で多く見られます。越冬態は卵です。

【食草】多食性で、有峰でもアザミ類、ヒメジョオン、ヒヨドリバナ、フキなどのキク科、アカツメクサやシロツメクサなどのマメ科、オノエヤナギやイヌコリヤナギなどのヤナギ科、オオイタドリなどのタデ科などが食草と考えられます。

参考文献

1) 白水 隆著: 日本産蝶類標準図鑑/学研



ススキの葉上で静止中のヒメシジミの交尾体



ススキの葉上で静止中のヒメシジミ♂
(クロテン型)



シロツメクサで吸蜜中のヒメシジミ♂個体 (クロヘリ型)



シロツメクサで吸蜜中のヒメシジミ♀個体



シロツメクサで吸蜜中の
ヒメシジミ♂個体（中間型）



ヨモギの葉上で静止中
のヒメシジミの交尾体

2021. 6月28日撮影